

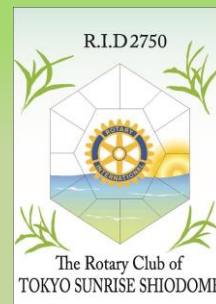


Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2015-16年度 会長 梅澤武男
クラブテーマ「奉仕を实践しロータリーを楽しもう」

◆ 第 2750 地区ガバナー：水野 功 地区テーマ「未来に向けてロータリーの心と原点を大切に」

No.73.19 May. 2016 発行

第69回 例会

【日時】2016年5月12日(木) 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテル ザ 汐留
【例会出席】会員数：21名 / 名誉会員1名 【出席者】 11名 ビジター1名
【出席率】52.3% 【修正出席率】4/21 57.1% 4/28 57.1%
【ニコニコBOX】¥ 10,000— ≪今年度累計≫ ¥ 618,698—

≪プログラム≫

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「国歌、奉仕の理想」

◇ 会長挨拶

大型連休も明け、今年度残り2カ月のロータリーです。楽しみましょう。今日は岩田直幸様から国際的な卓話を頂けるとお思いますので、楽しみにしています。よろしくお祈りします。

◇ 会長報告

次年度よりロータリークラブは大きく変わろうとしています。当クラブの細則等をしっかりと固めていきましょう。いよいよ今月末に開催される韓国での国際大会へ当クラブから6名参加します。皆さまご参加ありがとうございます。又、チームサンライズでの活動をクラブ活動として承認されたのでご報告します。6/4、5に「レッドブルエアレース」というレースが開催されます。幕張海浜公園の海上で行われる小型飛行機の空中レースです。6/5にサンライズ号で海上から観戦する企画を考えていますので、ご参加をお待ちしています。

◇ 幹事報告

1. 本日の理事会サマリー報告。
2. 熊本地震義捐金中間報告。2750地区として400万円供出。(うち当クラブ負担金21,000円)
3. 前回の例会で卓話を頂いた竹腰様(東京調布RC)より新たに支援のお願いあり。(添付バギオ基金便り)
4. 次年度ガバナー公式訪問(7/21)、補佐訪問(7/7)は出席厳守でお願いします。
5. 鹿島会員ご母堂葬儀(通夜5/12、告別式5/13)、クラブとしてお香典準備。

◇ 出席報告

皆様お誘いあわせの上、ご出席をお願いします。

◇ ニコニコボックス発表(敬称略)

梅澤武男：岩田様、本日の卓話よろしくお願い致します。

湯川愛里：来週水曜日、会社の創立50周年記念式典の準備でてんてこまいです。200名近いお客様をお迎えしてのイベント。早く終わらないか…それだけ考えています。

江畑要：いい季節になってきました。週末も好天が続きますように。

山本好文：今日は雲一つない天気です。こんな日、RCの例会に出られて幸せです。皆様と岩田さんの話を楽しみたいと思っています。

◆ 会長：梅澤武男 ◆ 幹事：湯川愛里 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】梅澤武男

【創立】2014年10月15日 【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテルザ汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿7-27-45 鈴木ビル402 / TEL:03-6273-9030 / FAX:03-6413-1775

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

山本直道：今日は寝不足でボンヤリしてます。

立堀佳男：これから忙しくなりそうです。韓国、レッドブルエアレース、カジキ等々、ニコニコです。

岩田直幸様：本日は卓話でおじゃましました。卓話と言う程のものではないんですけど。

※私、5/6 付でミクロネシア連邦名誉総領事を拝命しました。

◇ 卓話「南太平洋の現状」

岩田直幸様（東京羽田RC）

初めに、5/6 付でミクロネシアの名誉総領事（東北地区）を拝命いたしました。毎年3/11の前後10日間ほどミクロネシアの方々が来日されアテンドしなければならないなど、大変な事もありますがしっかり務めていきたいと思っています。

南太平洋での支援の勢力について、その昔、台湾がパラオ、マーシャルに金銭支援をした為、中国はバヌアツ、パプアニューギニア、ミクロネシアへ支援を行うようになった。ミクロネシア連邦への支援に関しては、日本が難色を示していた中、中国が直ぐに支援をしたので、ミクロネシア独立当初は中国びいきだった。現在は日本との関係が良好である。中国は、フィジー、トンガへも支援をしていたため、各国が中国寄りだった。ヨーロッパではバチカン市国だけが台湾びいきで、他は中国に協力的な国が多い。中南米はクリスチャンが多いため、台湾びいきが多い。支援関係においては宗教も大きく影響する。

中国や台湾が行う援助は日本と桁が一つ多く、スケールが大きかったため、南太平洋での日本の存在が薄いのが実情である。又、国によっても交渉能力等の差があり、受けている支援には差がある。ミクロネシア連邦はODA等で金銭支援を得ることが出来ていないので、道路などの国内整備が進んでいない。パラオは外交交渉などに長けていて、金銭支援を多く受けることが出来ている。

日本と中国の外交の違いは「決断のスピード」にある。日本は遅く、中国は非常に速い。しかし、中国は最後の詰めが甘く、全てを中国のもので行うので、耐久性等の品質に問題がある。

4年前に成田からポンペイヘチャーター便を出した際、ミクロネシア大使、アメリカ大使、中国大使が三者会談を行っている中、日本大使は首相のケアばかりをしていた。我々も日本人の足跡を消さないように取り組んでいるが、政府側ももっと積極的に行動するようにならなければいけない。

中国が南太平洋諸国に対して支援を続けているのは、各国に海底資源が豊富にある為、将来的にその海底資源を頼ろうという考えがあるのかも知れない。日本も将来を見据え、これまでのような支援をただ継続するのではなく、現地の人が見て日本からの支援だ、と一目で分かるような方法を行っていく必要がある。又、ミクロネシアプロジェクトがアジア婦人会から評価を得ているため、今後の取組み次第で支援を受けられる可能性が出てきています。

◇ 講評

梅澤武男会長

岩田様、本日は卓話を頂きありがとうございました。次年度もミクロネシアの奉仕プロジェクトを行いますのでご指導の程よろしく申し上げます。

◇ 閉会の点鐘

梅澤武男会長



会長挨拶（梅澤武男会長）



幹事報告（湯川愛里幹事）



卓話（岩田直幸様）

《今後の主な行事予定》

- ◇ 5月29日～6月1日 国際大会（ソウル）

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 5月19日 12:30 ～ 13:30
- ◇ 5月26日 18:30 ～ 20:30(夜間)
- ◇ 6月2日 休会 (移動例会による振替)